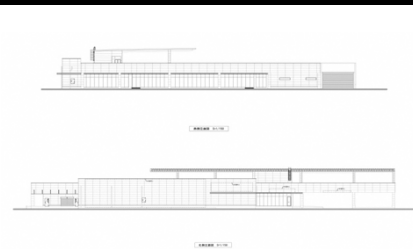


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	田子重小土店新築工事	階数	地上2F
建設地	静岡県焼津市小土字道東558番1外	構造	S造
用途地域	二種中高層地域・一種住居地域・二	平均居住人員	503 人
地域区分	7地域	年間使用時間	5,475 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2023年7月30日
敷地面積	6,949 m ²	作成者	増田洋一
建築面積	4,549 m ²	確認日	
延床面積	5,750 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.0

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 設計上の配慮事項		
総合 ・これはCASBEE静岡(2016年版)による評価です。		その他 特に無し
Q1 室内環境 ・内装材はF☆☆☆☆を使用し、シックハウス対策に配慮した。	Q2 サービス性能 ・売場天井高を3.75m確保。 ・標準的な維持管理仕様ではあるが、継続的に利用する側の普段のメンテナンスし易さを考慮した設計とした。 ・耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長く出	Q3 室外環境 (敷地内) ・建物周囲にできる限り死角空間をつくらないようにし、防犯性に配慮した。 ・緑地帯を設け、環境に配慮した。
LR1 エネルギー ・外皮性能の向上及び1次エネルギー消費量を抑える様努めた。 省エネ届 建物全体BEI=0.50 ・LED照明の採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	LR2 資源・マテリアル ・節水型の衛生設備を採用する。	LR3 敷地外環境 ・駐輪場・駐車場の台数の確保、導入口・配置等に配慮した。 ・出入口付近での安全を確保する為、出入口付近では歩行者・車両共に十分な見通しを確保する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される